

事業所名

春日市療育訓練施設くれよんクラブ

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

1日

法人（事業所）理念		発達に課題を持つ子どもや家庭を支え、他機関との連携を行い、スムーズに就園・就学につなげる								
支援方針		一人ひとりの子どもの持つ特性を理解し、集団かつ個別支援を行いながら生活場面でできる支援を提供する								
営業時間		9時	30分	から	16時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活リズムを整え丈夫な体を作る 日常生活に必要な力（食事・排泄・衣類の着脱など）を育てる								
	運動・感覚	体を動かす力、見る聴く触れる等の感覚的な力を育てる ・感覚運動遊びを通して、基礎的な感覚を育てるとともに、環境調整の支援を行う ・必要に応じて、作業療法士、理学療法士による姿勢と運動・動作の個別支援を行う								
	認知・行動	道具を使って、友達と遊ぶ楽しさとルールを育てる ・現物や写真などを活用することで、安心し見通しをもって行動する支援を行う ・感覚や認知の特性を踏まえ情報入力をスムーズにできるように助ける ・自分から取り組んでみようとする意識を高めるよう支援する								
	言語 コミュニケーション	ことばの楽しさを知り、人とのやりとりを楽しめる力を育てる ・身ぶり手振りや指さし、写真やカード活用し相互のやりとりを行う ・行動から本人の気持ちを汲み取り、代弁する ・遊びを通して自発的な発声やことばにつなげ、感動を共有する支援を行う ・必要に応じて、言語聴覚士によることばとコミュニケーションの支援を行う								
	人間関係 社会性	子どもを取り巻く人と良い関係をつくる ・行動の理由を理解し信頼関係を築き、感情や行動の調整をする支援を行う ・遊びを通して人の動きを模倣したり、要求時にアイコンタクトをとるなどし、相互意思疎通をできるようにする ・役割のある遊びを通してルールを知り協同遊びの支援を行う								
家族支援		・通常親子（子育てに関わる人）で通い、日常生活でできる支援を職員と一緒に 行い相談にのる ・公認心理師が定期的なアセスメント、発達検査を行い特性を理解し、相談 にのる ・学習会を実施する（全体・集団療育グループ別） ・ペアレント・プログラム、ペアレント・トレーニングを実施する ・いきいきフェスタで、きょうだい児や祖父母などを含め家族全体に施設開放を 行う				移行支援		・発達の評価・環境・配慮を考え、就園・就学に向けてサポートシート 作成を支援する ・公立保育所と定期的に交流を行う（集団療育）		
地域支援・地域連携		・利用児童の所属園を必要に応じて訪問・電話相談等で支援する ・見学者や実習生の受け入れを行う ・必要に応じて、自立支援協議会に出席する ・いきいきフェスタで地域の子どもの発達相談を行う ・多様な専門士、医師が必要に応じて相談にのる				職員の質の向上		・外部の研修を計画的に受講する（常勤職員） ・内部の研修（虐待・感染症・安全計画、BCP）を実施する ・多職種でケーススタディを必要時に行う ・多職種連携を意識し、随時情報共有を行う ・保育士会議で、集団療育の内容検討を定期的実施する		
主な行事等		こどもの日の集い、水遊び、七夕飾り、運動会ごっこ、クリスマス会、光遊び、誕生会、園外保育（集団）、クッキング 避難訓練（全体）								